

令和7年度 第1回宮崎支部評議会の概要報告

開催日時	令和7年7月14日(月) 14:00~16:20
開催場所	宮崎支部会議室
出席者	蔵本評議員・高橋評議員・谷口評議員・橋口評議員・ 藤元評議員・谷田貝議長・横山評議員（五十音順）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度全国健康保険協会の決算報告について 2. 令和6年度宮崎支部事業報告について 3. 令和5年度(2023年度)医療費統計分析 4. その他
議 事 概 要（主な意見等）	<p>1. 令和6年度全国健康保険協会の決算報告について 資料1-1、資料1-2、資料1-3に基づき事務局より説明</p> <p>【事業主代表】 「社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する等の法律」が令和7年6月13日に成立したが、具体的に全国健康保険協会に影響することはあるか。</p> <p>【事務局】 具体的にどう影響を及ぼすかはまだ判断できないが、「社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する等の法律」が成立したことで全国健康保険協会に与える影響は2つ推測される。</p> <p>1つ目は、短時間労働者やパートタイム等でお勤めされている方(扶養家族)の厚生年金・健康保険適用要件が緩和され、加入者が増加すること。</p> <p>2つ目は、加入者増に伴う全国健康保険協会の医療費等の支出負担が大きくなることである。</p> <p>また、診療報酬改定がプラス改定されることも推測されるためそれに伴い、全国健康保険協会の負担が大きくなるのが推測される。</p> <p>【学識経験者】 資料1-1のP23、年齢階級別医療費の動向にてほとんどの都道府県で0歳から9歳の年齢階級がマイナスに寄与しているとあるが主な要因は、0歳から9歳の人口が大幅に減少したことが要因と考えてよいか。</p> <p>【事務局】 資料1-1のP23は、1人当たり医療費であるため、分母が減ると分子も減るので出生数が減少したことが要因とは言えない。0歳から9歳の年齢階級がマイナスに寄与している主な要因はコロナ等に起因する受診が減少するに伴い呼吸器系の疾患受診が減少したことや、インフルエンザ等が流行しなかったことにより、「かぜ」等を含めた受診が減少したことが要因だと推測される。</p>

2. 令和 6 年度宮崎支部事業報告について

資料 2-1、2-2 に基づき事務局より説明

【被保険者代表】

資料 2-1 の p16、健康宣言事業の推進について宮崎県トラック協会と連携しているとあったが宮崎県建設業協会と連携も検討してはどうだろうか。他県の自治体では健康経営優良法人に認定された企業に対して、公共事業の入札時に加点評価を行う制度を設けており、働き手が減少している現代で従業員の健康を守ることに関心が高まっている。宮崎県でも同様な制度ができるように宮崎県建設業協会にアプローチし、宮崎県建設業協会から宮崎県自治体に働き掛けるように健康宣言事業を推進してほしい。

【事務局】

現在、全国健康保険協会宮崎支部としては宮崎県健康増進課を通じて、健康経営優良法人に認定された企業に対して、公共事業の入札時に加点評価を行う制度ができないか要請を続けているが、公平性を損なうという理由から納得いただけていない状況。今後も状況が変わらない場合は、宮崎県建設業協会との連携を検討させていただく。

【学識経験者】

全国健康保険協会宮崎支部評議会名を使用し意見書を出すことも検討しているのでは。

【事務局】

貴重なご意見として今後の取り組みの参考とし、次回以降の評議会でも引き続きご意見をお願いしたい。

【学識経験者】

資料 2-1、令和 6 年度宮崎支部 KPI が達成できていない項目が多いようだが、インセンティブ制度の順位に大きく影響し前年度より下がってしまうことはあるか。

【事務局】

KPI 及び数値目標内容は基本的に前年度以上の数値であり、令和 6 年度実績数値が極端に下がったということではないので KPI 未達成の項目が必ずインセンティブ制度の順位を下げてしまうことにはならない。

【事業主代表】

資料 2-1、p5 保険証回収率 78.42%は令和 6 年 11 月末までの回収率ということでよいか。

【事務局】

令和 6 年 12 月 2 日の被保険者証新規発行終了に伴い回収業務について 11 月末をもって終了となっており、ご認識のとおり昨年 11 月末までの回収率となる。

3. 令和5年度(2023年度)医療費統計分析

資料3に基づき事務局より説明

【学識経験者】

資料3、p12 一人当たりの入院医療費で「妊娠、分娩及び産じょく」が宮崎の入院医療費を押し上げていることに
関心を持った。このような分析があると現況把握、対策に役立つので続けていただきたい。

【学識経験者】

令和5年度(2023年度)医療費統計分析で宮崎支部の医療費の特徴、全国からの乖離状況が分かった。この
分析を活かして宮崎支部の事業に反映させてほしい。

現時点で、令和5年度(2023年度)医療費統計分析を来年度の事業計画にどう活かすか考えていることはある
か。

【事務局】

現在は、宮崎県自治体や、関係機関に令和5年度(2023年度)医療費統計分析を情報共有し、啓発につなげ
ていくことを進めている。

4. その他

令和7年度の評議会開催スケジュールに基づき事務局より説明

【各評議員】

開催日程について、内容を確認のうえ、了承をいただいた。

《特記事項》

・次回の評議会は、令和7年10月に開催予定